

7. 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、中心市街地特例通訳案内士育成等事業その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

〔1〕 経済活力の向上の必要性	
《現況》 ・ 本市中心市街地は、城下町として栄え、七日町、十日町などは市日がそのまま町名になったものであり、商店街として発達してきたまちである。かつての中心市街地は、買い物や余暇を過ごす商業空間として大きな役割を果たしてきた。 ・ 中心市街地の商業の現状は、平成27年と比較すると、令和元年には商圏市町村が11市13町と変化がないものの、吸引率が2.1%、吸引人口が7.8%減少している。 ・ 隣接市において、平成26年に県内2番目の広さのイオンモールが、平成27年には東北初進出となるコストコがオープンするとともに、中心市街地に立地していた十字屋山形店が平成30年に、大沼デパートが令和2年に閉店するなど百貨店の撤退が続き、中心市街地への影響が懸念されている。 ・ 前計画において新たな名所の創出や各種事業を推進し、多くの街なか観光客が訪れているが、更なる来街者を呼び込むとともに、回遊性を高める必要がある。 ・ 令和元年に実施した調査から、中心市街地に対し「百貨店」や「専門店」、「飲食店」などのニーズが高いことが判明した。 《商業の活性化のための事業及び措置の必要性》 ・ 求心力が衰えてきたとはいえ、現在でも中心市街地は商業施設や都市機能が集積した山形市の中心地である。その中心市街地活性のためにも、商業の魅力向上や、新陳代謝が必要である。そこで以下の視点により事業を行う。 ・ 山形市の歴史や文化を活用した事業を推進し、更なる来街者の増加を図る。 ・ 民間の活力による市街地再開発事業や商業施設、ホテルなどの整備事業を推進し、中心市街地としての魅力創出を図る。 ・ 空き店舗対策を継続するとともに、空き店舗対策などの中心商店街の魅力向上を担う人材の育成を行い、商業の魅力創出を図る。 ・ 街なか観光に関する情報発信を強化し、更なる誘客と回遊性向上を図る。 《フォローアップの考え方》 基本計画に位置づけた事業の進捗状況を毎年度確認し、状況に応じて事業の進捗促進のための措置を講じていく。	

〔２〕 具体的事業等の内容

（１）法に定める特別の措置に関連する事業等

事業名、内容及び実施時期	実施主体	中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性	措置の名称及び実施時期	その他の事項
事業名 大規模小売店舗立地法特例区域の設定 内容 大規模小売店舗立地法の手続きの簡略化が可能となる「特例区域」の設定を県に要請する 実施時期 H27年度～	山形市	本市の中心市街地においては、大型店の撤退による未活用の商業施設跡や、閉鎖・撤退した店舗の跡地を転用した駐車場などにより、商業施設が連たんせず、活性化を阻害している事例が見られる。 空き地等への商業施設の出店の促進と、空き店舗が発生した場合の早期解消を図ること、で、「賑わいの創出」及び「新規出店の誘導」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。	支援措置の内容 大規模小売店舗立地法の特例（第一種大規模小売店舗立地法特例区域） 実施時期 H27年度～	

（２）①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性	支援措置の名称及び実施時期	その他の事項
事業名 山形市中心市街地活性化戦略推進事業 内容 中心市街地の課題解決に向け「やまがた街なか出店サポートセンター事業」や「街なか情報発信事業」、「すずらん商店街区における老朽建物の整備改善	山形市、 山形商工会議所	中心市街地における課題解決に向けた対策を検討し、中心市街地の再生を図る様々な事業を戦略的に実施することで、「賑わいの創出」及び「新規出店の誘導」に寄与するものであることから、中心市街地の活性化に必要である。 ＜実施事業例＞ ・やまがた街なか出店サポートセンター事業 ・街なか情報発信事業 ・各種調査事業 ・すずらん商店街区における	支援措置の内容 中心市街地活性化ソフト事業 実施時期 R2年11月～ R8年3月	区域内

事業」等の様々な事業を推進する		老朽建物の整備改善事業 ・ 中心市街地エリアにおける 昼間交流人口増加促進事業 ・ かすみ公園周辺エリアでの 新たなまちづくりの検討		
実施時期 H28 年度～				
事業名 山形市中心市街地 新規出店者サポ ート事業	山形市	中心市街地の空き店舗や空 き家等を活用し、飲食店や事務 所等を出店する場合に、出店時 の初期投資費用について支援 する事業。 中心市街地内にある空き店 舗や空き家を解消し、その増加 を防ぐとともに、街の魅力を向 上させることで、「賑わいの創 出」及び「新規出店の誘導」に 寄与するものであることから 中心市街地の活性化に必要で ある。	支援措置の 内容 中心市街地 活性化ソフ ト事業	区域内
内容 中心市街地にある 空き店舗や空き家 等を活用する出店 者を支援する事業			実施時期 R2 年 11 月～ R8 年 3 月	
実施時期 H28 年度～				
事業名 山形まるごと館紅 の蔵活用事業	山形市、 山形市中 心市街地 整備推進 機構	山形の特産物や食文化を体 感できる施設を設置し、歴史・ 文化資源を活かした山形らし いまちづくりを進めるととも に、産直市などの機能も備え、 “食”をはじめとした体験型、 参加型の多彩なイベントを開 催することで、「賑わいの創出」 及び「居住環境の向上」に寄与 するものであることから中心 市街地の活性化に必要である。	支援措置の 内容 中心市街地 活性化ソフ ト事業	区域内
内容 山形の伝統工芸品 や農産物、飲食をま とめて体感できる 「山形まるごと館」 を設置し、そこを拠 点に「山形ブラン ド」の確立を図る事 業			実施時期 R2年11月～ R8年3月	
実施時期 H21年度～				
				

事業名 街なか賑わい推進事業 内容 街の賑わいを官民一体となって推進する組織の設立と、当該組織が中心となった事業の実施 実施時期 H22年度～	山形市、山形商工会議所、一般財団法人山形市都市振興公社、山形市中心商店街街づくり協議会、他関係機関	地域の総力を結集しながら「街なか観光やイベント」と「商業の振興」を結びつけた事業を展開し、街の賑わいを推進するために組織した「街なか賑わい推進委員会」を活用し、新たな事業展開を推進することで、「賑わいの創出」及び「新規出店の誘導」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。	支援措置の内容 中心市街地活性化ソフト事業 実施時期 R2年11月～R8年3月	区域内
事業名 中心市街地活性化金融事業 内容 中心市街地内の商店街への新規出店等を促進するための融資制度の実施と、制度利用に伴う保証料補給と利子補給 実施時期 H21年度～	山形市、山形県信用保証協会、各金融機関	中心市街地内の商店街で小売業等の創業、進出、あるいは既存店舗の更新等を行う場合に、既存の融資制度に比べ有利な制度を実施し、保証料補給及び利子補給を併せて行うことにより、新規出店等を促進させることで、「新規出店の誘導」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。	支援措置の内容 中心市街地活性化ソフト事業 実施時期 R2年11月～R8年3月	区域内
事業名 中心市街地観光レンタサイクル事業 内容 山形を訪れた観光客が手軽に街なか観光を楽しめるように観光用のレンタサイクルを貸し	山形市	観光レンタサイクルを貸し出す事業を行うことにより、街なか観光客の利便性向上や交流人口の増加、中心市街地に来街した消費者の回遊性を向上させ、来街しやすい環境を整えることで、「賑わいの創出」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。	支援措置の内容 中心市街地活性化ソフト事業 実施時期 R2年11月～R4年10月	区域内

出す事業				
実施時期 H16年度～				
事業名 霞城観桜会の開催 内容 霞城公園において桜のライトアップをメインに、大茶会や東大手門櫓公開等を行う事業 実施時期 H3年度～	霞城公園観桜会実行委員会	約1,500本の桜が咲き誇る山形市随一の桜の名所である山形城跡（霞城公園）において、開花時期に併せてライトアップや満開時期に大茶会を開催し集客を図り、その来場者に対し中心市街地のPRと街なか回遊の地図を配布するなど、中心市街地への誘導を行うことで「賑わいの創出」及び「新規出店の誘導」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。	支援措置の内容 中心市街地活性化ソフト事業 実施時期 R2年11月～R8年3月	区域内外
		 霞城観桜会		
事業名 日本一さくらんぼ祭りの開催 内容 山形県が日本一の生産量を誇るさくらんぼをテーマにしたイベントを行う事業 実施期間 H24年度～	やまがた観光キャンペーン推進協議会・山形県・山形市・関係団体	重要文化財である文翔館の広場と国道112号を歩行者天国にして、山形県が日本一の生産量を誇るさくらんぼをテーマにしたイベントを開催することで、山形の豊かな自然や食文化等を観光資源として県内外に発信し、観光誘客を推進することにより「賑わいの創出」及び「新規出店の誘導」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。	支援措置の内容 中心市街地活性化ソフト事業 実施時期 R2年11月～R8年3月	区域内

事業名 花笠サマーフェスティバルの開催 内容 花笠祭りを盛り上げるため、商店街や各団体が行う集客イベントを行う事業 実施時期 S56年度～	花笠サマーフェスティバル実行委員会	花笠祭りの開催日前日に、花笠パレードが行われる国道112号において、花笠祭りのPRと商店による出店、集客イベントを開催することで「賑わいの創出」及び「新規出店の誘導」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。	支援措置の内容 中心市街地活性化ソフト事業 実施時期 R2年11月～ R8年3月	区域内
事業名 山形県観光物産市の開催 内容 山形県35市町村の特産品の展示販売イベントを行う事業 実施時期 S57年度～	山形県観光物産市実行委員会	国道112号の十日町、本町、七日町エリアにおいて、県内35市町村の特産物の展示販売を行い、山形市に訪れる県内外の観光客へPRするイベントを行うことで「賑わいの創出」及び「新規出店の誘導」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。	支援措置の内容 中心市街地活性化ソフト事業 実施時期 R2年11月～ R8年3月	区域内
事業名 花笠祭りの開催 内容 東北4大祭りの一つである花笠祭りをを行う事業 実施時期	山形県花笠協議会	東北4大祭りの一つとして知られ、華やかに彩られた山車を先頭に、艶やかな衣装と紅花をあしらった笠を手にした踊り手が、山形市のメインストリートを舞台に群舞する集客イベントを開催することで、「賑わいの創出」及び「新規出店の誘導」に寄与するものであ	支援措置の内容 中心市街地活性化ソフト事業 実施時期 R2年11月～ R8年3月	区域内



S56年度～		ることから中心市街地の活性化に必要である。		
				
事業名 山形国際ドキュメンタリー映画祭の開催 内容 世界中から先鋭のドキュメンタリー映画を集めて映画祭を行う事業 実施時期 H1年度～	特定非営利活動法人山形国際ドキュメンタリー映画祭	日本では鑑賞する機会が少ない、世界の優れたドキュメンタリー映画を集め、中心市街地エリアを中心に上映することで、国内外からの集客を図ることにより、「賑わいの創出」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。	支援措置の内容 中心市街地活性化ソフト事業 実施時期 R2年11月～ R8年3月	区域内
事業名 まるごと山形 祭りだワッショイの開催 内容 山形県内のお祭り、やまがた舞子など、山形の伝統芸能を一堂に集めたイベントを行う事業 実施時期 H28年度～R3年度	まるごと山形 祭りだワッショイ実行委員会・山形県・山形市	山形まるごとマラソンの前日祭の位置づけとして、山形県内のお祭りや、料亭文化・やまがた舞子などの山形の伝統芸能を一堂に集めたイベントを開催し、県内外からの観光客の誘客促進を図ることで、「賑わいの創出」及び「新規出店の誘導」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。	支援措置の内容 中心市街地活性化ソフト事業 実施時期 R2年11月～ R4年3月	区域内
事業名 山形まるごとマラ	山形市	中心市街地にある山形の歴史資源や景観、魅力をPRし来	支援措置の内容	区域内外

ソン大会開催事業 内容 中心市街地をコースに入れたマラソン大会を開催する事業 実施時期 H25年度～		街者の増加を図るため、中心市街地をコースに入れたマラソン大会を開催する。大会当日はランナーに加え多くの観客が中心市街地に集まり、また、大会の前夜祭を中心市街地で開催することでホテルが集中立地している中心市街地に多くの宿泊客が訪れるもので、「賑わいの創出」及び「新規出店の誘導」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。	中心市街地活性化ソフト事業 実施時期 R2年11月～ R8年3月	
事業名 やまがた美味しいカーニバルの開催 内容 山形市の農畜産物をPRするイベントを行う事業 実施期間 H28年度～	山形市農業振興協議会	中心市街地内では最大の緑地帯である「県民ふれあい広場」を会場に、山形市の農畜産物をPRするイベントを開催することで、「賑わいの創出」及び「新規出店の誘導」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。	支援措置の内容 中心市街地活性化ソフト事業 実施期間 R2年11月～ R8年3月	区域内
事業名 山形芸妓育成支援事業 内容 山形市の貴重な観光資源である「やまがた芸妓」の伝統を保存・伝承するための支援を行う事業 実施期間 H26年度～	山形市	「料亭文化」、「お座敷文化」の提供や、観光関連イベント等を舞妓とともに盛り上げる「やまがた芸妓」は、山形市の貴重な観光資源である。 本事業は、「やまがた芸妓」の伝統を保存・伝承するための支援を行い、国内外からの観光客の誘客促進を図ることで、「賑わいの創出」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。	支援措置の内容 中心市街地活性化ソフト事業 実施期間 R2年11月～ R8年3月	区域内

事業名 山形市庁舎東側樹木等電飾イルミネーション化事業 内容 市庁舎東側の樹木及び植栽を電飾イルミネーション化する事業 実施期間 H12年度～	山形市	中心商店街では、例年、年末年始に街路樹や街路灯をイルミネーションで装飾した「光のプロムナード」を実施し、来街者の目を楽しませており、賑わいを創出させる冬期間のイベントとして定着している。 本事業は、中心商店街の「光のプロムナード」に併せて、市庁舎東側の樹木及び植栽をイルミネーションで装飾し、周辺景観の一体化による来街者の増加や回遊性の創出を図ることで、「賑わいの創出」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。	支援措置の内容 中心市街地活性化ソフト事業 実施期間 R2年11月～ R8年3月	区域内
事業名 山形市中心市街地空き店舗活用事業 内容 中心市街地活性化を目的とした遊休不動産を活用して実施する空き店舗活用事業を支援する事業 実施期間 H28年度～	山形市	中心市街地にある遊休不動産を活用して実施する空き店舗活用事業で、山形市中心市街地活性化基本計画に掲載され、認定と連携した支援措置を活用する事業に対し施設整備費の補助を行う事業。 本事業により、民間事業者の認定と連携した支援措置へのチャレンジ意欲の向上と、初期投資費用の軽減を図り、空き店舗が解消し、新規出店が増加することで、「賑わいの創出」及び「新規出店の誘導」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。	支援措置の内容 中心市街地活性化ソフト事業 実施時期 R2年11月～ R8年3月	区域内
事業名 中心市街地賑わい創出支援事業 内容 中心市街地の法人	山形市中心商店街街づくり協議会	中心商店街の活性化を図ることを目的に、中心部9法人商店街で構成された中心商店街街づくり協議会が実施する賑わいを創出する事業を支援する事業。	支援措置の内容 中心市街地活性化ソフト事業	区域内

格を持った 9 商店街で組織された中心商店街街づくり協議会の行う事業を支援する事業 実施期間 H12 年度～		支援することにより、事業の内容の充実化を図り、より大きな効果を生み出すことで、「賑わいの創出」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。	実施時期 R2 年 11 月～ R8 年 3 月	
事業名 コミュニティライブサイト及び応援村事業 内容 オリンピック・パラリンピック競技大会に合わせて、コミュニティライブサイトと応援村を開催する事業 実施時期 R3 年度	山形市	東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に合わせて、コミュニティライブサイトと応援村を中心市街地で開催し、ホストタウンとなっている国々の人々など、国内外からの観光客と市民が交流する場をつくることにより、「賑わいの創出」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。	支援措置の内容 中心市街地活性化ソフト事業 実施時期 R2 年 11 月～ R3 年 10 月	区域内
事業名 やまがた検定開催事業 内容 山形市に関する筆記試験と中心市街地における体験ツアーを開催する事業 実施時期 H30 年度～	山形市、やまがた検定実行委員会	山形市の歴史や観光等に関する筆記試験と体験ツアーを中心市街地で開催し、山形市の魅力を発見・再認識するとともに、観光客へのおもてなしや外部へ魅力発信ができる人材のスキルアップと街なかの回遊性向上を図ることにより、「賑わいの創出」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。	支援措置の内容 中心市街地活性化ソフト事業 実施時期 R2 年 11 月～ R8 年 3 月	区域内

事業名 地産地消の店認定事業 内容 地産農産物を活用する飲食店を「地産地消の店」として認定し、飲食店をPRする事業 実施時期 H22年度～	山形市	地産農産物を食材として活用する飲食店を「地産地消の店」として認定し、飲食店のPRを実施する。 認定店の多くが中心市街地に集中していることを活かし、紅の蔵などの拠点施設を活用して認定店のPRや、中心市街地やその周辺イベントにて認定店マップの配布などを実施し、市外からの来街者の集客を図ることで、「賑わいの創出」及び「新規出店の誘導」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。	支援措置の内容 中心市街地活性化ソフト事業 実施時期 R2年11月～ R8年3月	区域内外
事業名 山形市オフィス立地促進事業 内容 誘致した企業がオフィスを新設した場合、賃料や初期費用等を支援する事業 実施時期 R1年度～	山形市	本市では、産業の振興及び雇用機会の増大等を図るため、企業誘致を進めている。誘致企業が市内にオフィス（事務所等）を新設した場合、賃料や初期費用等について、助成金を交付する。 特に、中心市街地エリアに立地した場合、助成期間を延長することとし、中心市街地の就業人口の増大を図ることで、「賑わいの創出」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。	支援措置の内容 中心市街地活性化ソフト事業 実施時期 R2年11月～ R8年3月	区域内
事業名 山形城三ノ丸跡活用検討事業 内容 街路事業に併せ、山形城三ノ丸跡の活用を検討する事業	山形市	山形城三ノ丸跡は、国史跡指定「山形城跡」の一部であり、都心リング並びに駅環状道路の一部である都市計画道路旅籠町八日町線に接しているが、有効活用が図られていない状況である。 都市計画道路旅籠町八日町線の整備計画に併せ、山形城三	支援措置の内容 中心市街地活性化ソフト事業 実施時期 R2年11月～ R6年3月	区域内

実施時期 R1年度～R5年度		ノ丸跡を街なか回遊及び街なか観光の拠点として活用する方法を検討することにより、「賑わいの創出」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。		
事業名 日本一の観光案内推進事業 内容 観光情報発信拠点を設置し観光案内や観光情報の発信等を行う事業 実施時期 R2年度～	山形市	観光客誘致機能、地域資源の連携を図り観光資源を開発する機能を有した観光情報発信拠点施設として「日本一の観光案内所」を設置し、観光客に魅力的な情報を発信することにより、「賑わいの創出」に寄与するものであることから中心市街地活性化に必要である。	支援措置の内容 中心市街地活性化ソフト事業 実施時期 R2年11月～ R8年3月	区域内
事業名 中心市街地賑わいイベントパワーアップ事業 内容 中心市街地でのイベントのPRや装飾を充実する事業 実施時期 R2年度～R6年度	山形市	中心市街地で開催しているイベントのPRや装飾を充実し、観光客の一層の誘客を図ることで、「賑わいの創出」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。	支援措置の内容 中心市街地活性化ソフト事業 実施時期 R2年11月～ R7年3月	区域内
事業名 山形ブランドメンバーズ事業 内容 ふるさと納税を活用し、様々な体験ができるギフト券の	山形市	ふるさと納税を活用し、山形ブランドメンバーズを募集。メンバーに対し、中心市街地を中心とした観光・体験ツアーや宿泊の補助等を実施する事業。本市を代表する観光地を含めて事業を実施することで、多くの方々を中心市街地へ誘導する	支援措置の内容 中心市街地活性化ソフト事業	区域内外

贈呈や中心市街地でのツアー等を実施する事業 実施時期 R3年度～		とともに、中心市街地にある本市の様々な魅力を伝え、中心市街地へ再度の来訪を促すことで、「賑わいの創出」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。	実施時期 R2年11月～ R8年3月	
事業名 子育て支援施設「あ～べ」活用事業 内容 育児中の保護者向けに一時預かりや子育て相談等を実施する事業 実施時期 H18年度～	特定非営利活動法人やまがた育児サークルランド	中心市街地において一時預かりや子育て相談を実施し育児中の家族の来街を促すとともに、育児中でも中心市街地で買い物や娯楽、来院、公共サービスの利用をしやすいことで、「賑わいの創出」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。	支援措置の内容 中心市街地活性化ソフト事業 実施時期 R2年11月～ R8年3月	区域内
事業名 最上義光歴史館活用事業 内容 最上義光歴史館を活用し、様々な展示・イベントを実施する事業 実施時期 H26年度～	山形市	山形繁栄の基礎を築いた山形城11代城主 最上義光の名を冠した当歴史館において、最上家関係の資料を収集、保管、一般公開することで、山形の歴史と文化の情報発信を行い、街なか観光客の誘客を促進することにより、「賑わいの創出」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。	支援措置の内容 中心市街地活性化ソフト事業 実施時期 R2年11月～ R8年3月	区域内
事業名 学習空間mana-vi活用事業 内容 学習空間mana-viにおいて自由に学習できる空間や子ど	子ども育成ボランティア・山形	学習空間mana-viにおいて、小・中・高校生等が自由に学習する空間や、子ども向けのイベントを実施する事業。 本事業により、中心市街地周辺に通学する学生等の来街者を増加させることで、「賑わいの創出」に寄与するものである	支援措置の内容 中心市街地活性化ソフト事業	区域内

も向けのイベントを実施する事業 実施時期 H14年度～		ことから中心市街地の活性化に必要である。	実施時期 R2年11月～ R8年3月	
事業名 市民会館活用事業 内容 芸術文化の拠点である市民会館を活用し様々な芸術文化事業やイベントを行う事業 実施期間 S48年度～	山形市	芸術文化の拠点として、幅広い芸術文化の鑑賞や文化活動の発表の場の提供を行う市民会館を活用し、魅力ある芸術文化に触れる機会を提供することにより、生活環境の魅力向上を図ることで、「賑わいの創出」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。	支援措置の内容 中心市街地活性化ソフト事業 実施時期 R2年11月～ R8年3月	区域内
事業名 山形市芸術文化協会活動支援事業 内容 山形市芸術文化協会による各種芸術文化活動を支援する事業 実施時期 S60年度～	山形市芸術文化協会	市民会館を拠点として、芸術文化の作品展示などを開催し、市内の芸術文化関係団体相互の提携・協調を図る活動をしている山形市芸術文化協会の支援を通じ、芸術文化に触れる機会を提供することで、「賑わいの創出」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。	支援措置の内容 中心市街地活性化ソフト事業 実施時期 R2年11月～ R8年3月	区域内
事業名 山形美術館活用事業 内容 山形美術館を活用し様々な文化芸術活動を行う事業	山形市	山形県の美術文化振興と県民の生涯学習の一翼を担っている美術館を支援し、様々な分野の企画展、巡回展、個人や団体による展示の開催により、芸術文化に触れる機会を提供することで「賑わいの創出」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。	支援措置の内容 中心市街地活性化ソフト事業 実施時期 R2年11月～ R8年3月	区域内

実施期間 S39年度～		る。		
事業名 山形テルサ活用事業 内容 山形テルサを活用し職業相談や文化・研修・スポーツ活動を行う事業 実施期間 H13年度～	山形市	山形テルサにおいて、様々な文化・研修・スポーツ活動等を実施し、多様な目的の方々の来街を促すことで、「賑わいの創出」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。	支援措置の内容 中心市街地活性化ソフト事業 実施時期 R2年11月～ R8年3月	区域内
事業名 七日町賑わい創出拠点整備事業 内容 旧大沼を利活用するとともに、周辺地を含めた中長期的な活用方法の検討を行う事業 実施時期 R2年度～	山形市・一般財団法人山形市都市振興公社	中心市街地における商業の核店舗であった旧大沼をイベント等で活用するとともに、同施設を含むエリアを、将来的に中心市街地をけん引する地域となるよう中長期の活用方法の検討を行うことで、「にぎわいの創出」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。	支援措置の内容 中心市街地活性化ソフト事業 実施時期 R3年4月～ R8年3月	区域内
事業名 まちなか回遊型音楽会開催事業 内容 歴史的なピアノを活用し中心市街地において、回遊型の音楽会を開催する事業	山形市	第一小学校に現存していたベヒシュタインピアノを活用し、山形交響楽団など関係団体と連携して回遊型の音楽会を開催する。具体的には、山形交響楽団によるアンサンブル演奏会や子どもも楽しめる体験型音楽会などを中心市街地の各地で開催するとともに、中心市街地の魅力を紹介するマップを配布し回遊を促すことにより「賑わいの創出」に寄与する	支援措置の内容 中心市街地活性化ソフト事業 実施時期 R3年8月～ R6年3月	区域内

実施時期 R3年度～R5年度		ものであることから中心市街地の活性化に必要である。		
事業名 S U K S K生活推進事業 内容 中心市街地でのウォーキング大会の開催や市が指定する事業、講座等に参加した方にポイントを付与する事業 実施時期 H28年度～	山形市	【位置づけ】 中心市街地でのウォーキング大会の開催や、健康増進に係る事業・講座に参加された方にポイントを付与し、中心市街地での健康づくりに関する活動を誘発することで、目標①「賑わいの創出」に資する事業に位置づけられる。 【必要性】 中心市街地をモデル地区に設定し市民の更なる運動機会を創出することで「歩行者通行量の増加」に寄与する。	支援措置の内容 中心市街地活性化ソフト事業 実施時期 R4年4月～ R8年3月	区域内
事業名 七日町第8ブロック南地区暮らし・賑わい再生事業 (再掲) 内容 老朽化が進んだ山形銀行本店ビルの建替えに伴い、賑わい交流施設の整備をするとともに、都市機能の改善を図る事業 実施時期 R3年度～R7年度	(株)山形銀行	山形銀行本店ビルの建替えに伴い、多目的ホールや、新たな働き方に対応したシェアスペース、各種イベント、休憩に活用できる広場といった銀行店舗以外の公益的機能を有した施設を整備することで、「賑わいの創出」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。	支援措置の内容 社会資本整備総合交付金(暮らし・にぎわい再生事業) 実施時期 R4年度～ R7年度	
事業名 やまがた秋の芸術祭	山形市、「やまがた秋・冬の芸術	【位置づけ】 各店舗のウィンドウディスプレイを活用した芸術作品の展示や、教育施設のホールを活	支援措置の内容 中心市街地活性化ソフト	区域内外

内容 市民等が文化芸術に触れる機会を創出することで、街なかへの集客を図るイベント事業 実施時期 R4 年度～	「祭」実行委員会	用したコンサートの開催、誰でも自由に演奏可能なストリートピアノの広場への設置等、中心市街地全体をステージに見立て、市民等が文化芸術活動を発表、鑑賞する機会を創出することで、街なかの回遊性向上および中心市街地への集客効果があることから、目標①「賑わいの創出」に資する事業に位置付けられる。 【必要性】 街なか観光客の入込数の増加と回遊性向上につながり「歩行者通行量の増加」の増加に寄与する。	ト事業 実施時期 R4 年 4 月～ R8 年 3 月	
事業名 旧千歳館を活用した街なか観光活性化事業 内容 やまがた舞子らを活用したイベントやライトアップを実施する 実施時期 R4年度～	山形市	【位置づけ】 旧千歳館を含む周辺エリアを会場に、やまがた舞子らを活用し、周辺エリアの活性化を図るためのイベントを開催することで、街なかの賑わい創出につなげる当該事業は、目標①「賑わいの創出」に資する事業に位置付けられる。 【必要性】 来街者の増加に繋がり、「歩行者通行量」の増価に寄与するため。	支援措置 中心市街地 活性ソフト 事業 実施時期 R5 年 4 月～ R8 年 3 月	区域内 外 イベン ト開催 準備費 に支援 措置を 活用
事業名 中心市街地空き店舗分割支援事業 内容 空き店舗の所有者に対し、空き店舗を	山形市	【位置づけ】 中心市街地の空き店舗を所有する中小企業者や個人等に対し、借り手のつかない状態にある店舗を複数店舗に分割する支援、及び空き店舗利活用に係る支援を行い、出店しやすい環	支援措置の 内容 中心市街地 活性化ソフト 事業 実施時期	区域内 ※中心市街地 活性化 ソフト 事業の

複数店舗に分割する支援、及び空き店舗利活用に係る支援を行い、出店しやすい環境を創出する事業。 実施時期 R7年度～		境を創出する事業。 支援の実施により、新規出店の伸び悩みの原因の1つとなっている、空き店舗の店舗規模のミスマッチを解消することで、新規出店を促し、雇用や賑わいの創出を図る当該事業は、目標①「賑わいの創出」及び目標②「新規出店の誘導」に資する事業に位置付けられる。 【必要性】 新規出店を見送る原因を解消し、街なかの魅力を向上させることで、「新規出店の誘導」や「賑わいの創出」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。	R7年4月～ R8年3月	対象は、広告費や、空き店舗を利活用するための企画等に関する経費のみとする。
事業名 山形市創造都市推進協議会事業 内容 「映画」をはじめとする本市の多彩な文化を活かし、映画上映会等のイベント等を開催する事業。 実施時期 R7年度～	山形市、 山形市創造都市推進協議会	【位置づけ】 本市は「ユネスコ創造都市ネットワーク」に映画分野で加盟認定を受けたことをきっかけに、文化と創造性を生かしたさまざまな取組を行っている。 中心市街地内で本市の強みである「映画」をはじめとする本市の多彩な文化をコンテンツとしてイベント等を開催し、街なかの賑わい創出につなげる当該事業は、目標①「賑わいの創出」に資する事業に位置付けられる。 【必要性】 中心市街地内で映画上映会や野外上映会、文化・芸術に関するトークイベントやワークショップ等を開催することで、来	支援措置の内容 中心市街地活性化ソフト事業 実施時期 R7年4月～ R8年3月	区域内

		街者の増加に繋がり、「賑わいの創出」に寄与する。		
--	--	--------------------------	--	--

(2) ②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性	支援措置の名称及び実施時期	その他の事項
事業名 第一小学校旧校舎リノベーション事業 (再掲) 内容 第一小学校の旧校舎を活用し創造都市の拠点施設へリノベーションする事業 実施時期 H28年度～	山形市	昭和2年に竣工した山形県下初の鉄筋コンクリート構造である第一小学校旧校舎は、平成22年より山形まなび館として、山形市の観光PRや伝統工芸の紹介、販売、イベント開催のほか、地域の文化的活動の場の提供を行っていた。今後は、本市の文化創造都市の拠点施設としてリノベーションし、芸術文化活動や情報発信を行うことで、「賑わいの創出」及び「新規出店の誘導」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。	支援措置の内容 デジタル田園都市国家構想交付金 実施時期 R5年度～ R8年度	
事業名 Q1プロジェクト推進事業 内容 第一小学校旧校舎をリノベーションした「やまがたクリエイティブシティセンターQ1」でのイベント開催や、クリエイティブな人材、企業等をテナントとして誘致することにより、本施設を創造都市の拠点施設として活用して		【位置づけ】 中心市街地に位置する第一小学校旧校舎をリノベーションした本市の文化創造都市の拠点施設「やまがたクリエイティブシティセンターQ1」を活用し、地域の歴史、文化、芸術、産業を活かしたイベントを開催するとともに、本施設へクリエイティブな人材、企業等をテナントとして誘致することにより、新たな事業の創出や、商品、サービスの開発、提供を行うことで、目標①「賑わいの創出」及び目標②「新規出店の誘導」に資する事業に位置づけら	支援措置の内容 デジタル田園都市国家構想交付金 実施時期 R5年度～ R8年度	

いく事業 実施時期 R4年度～		れる。 【必要性】 街なか観光客の入込数の増加と回遊性向上につながり「歩行者通行量の増加」、また、中心市街地に新たな流れを創出し、その効果を周辺にも波及することで「新規出店数」の増加に寄与する。		
事業名 旧千歳館を活用した街なか観光活性化事業 内容 やまがた舞子らを活用したイベントやライトアップを実施する 実施時期 R4年度～		【位置づけ】 旧千歳館を含む周辺エリアを会場に、やまがた舞子らを活用し、周辺エリアの活性化を図るためのイベントを開催することで、街なかの賑わい創出につなげる当該事業は、目標①「賑わいの創出」に資する事業に位置付けられる。 【必要性】 来街者の増加に繋がり、「歩行者通行量」の増価に寄与するため。	支援措置の内容 デジタル田園都市国家構想交付金 実施時期 R6年度～ R7年度	イベント開催費に支援措置を活用
事業名 旧千歳館エリア・リノベーション事業 内容 国の有形文化財に登録されている老舗料亭であった建物・庭園を利活用することで賑わいを創出する事業 実施時期 R3年度～	山形市	老舗料亭であった「旧千歳館」の歴史的建造物等を活用し、山形市の伝統文化である「料亭・芸妓文化」の継承となる場や市民の憩いの場を整備することで、「賑わいの創出」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。	支援措置の内容 デジタル田園都市国家構想交付金 実施時期 R6年度	

事業名 S U K S K生活推進事業（再掲） 内容 中心市街地でのウォーキング大会の開催や市が指定する事業、講座等に参加した方にポイントを付与する事業 実施時期 R1年度～	山形市	中心市街地でのウォーキング大会の開催や、健康増進に係る事業・講座に参加された方にポイントを付与し、中心市街地での健康づくりに関する活動を誘発することで、「賑わいの創出」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。	支援措置の内容 デジタル田園都市国家構想交付金 実施時期 R5 年度	
--	-----	--	--	--

（３）中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性	支援措置の名称及び実施時期	その他の事項
事業名 七日町第5ブロック南地区第一種市街地再開発事業（再掲） 内容 市街地再開発により、店舗を併設したマンションを整備する事業 商業棟:2階建て 約1,100㎡ マンション棟:20階建て（免震RC造、分譲住宅約144戸+店舗）約14,000㎡	七日町第5ブロック南地区市街地再開発組合	本事業は、店舗が入る商業棟と、分譲住宅と店舗から構成されるマンション棟の2棟を整備し、「七日町拠点整備事業（七日町御殿堰南）」と一体となった再開発事業を実施することで、「賑わいの創出」及び「居住環境の向上」に寄与するものであることから、中心市街地の活性化に必要である。	支援措置の内容 社会資本整備総合交付金（市街地再開発事業等） 実施時期 H28年度～R2年度	

実施時期 H28年度～R2年度				
事業名 第一小学校旧校舎 リノベーション事業 (再掲) 内容 第一小学校の旧校舎を活用し創造都市の拠点施設へリノベーションする事業 実施時期 H28年度～	山形市	昭和2年に竣工した山形県下初の鉄筋コンクリート構造である第一小学校旧校舎は、平成22年より山形まなび館として、山形市の観光PRや伝統工芸の紹介、販売、イベント開催のほか、地域の文化的活動の場の提供を行っていた。今後は、本市の文化創造都市の拠点施設としてリノベーションし、芸術文化活動や情報発信を行うことで、「賑わいの創出」及び「新規出店の誘導」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。	支援措置の内容 地方創生推進交付金 実施時期 R1年度～R3年度 支援措置の内容 地方創生拠点整備交付金 実施時期 R3年度	
事業名 S U K S K生活推進事業（再掲） 内容 中心市街地でのウォーキング大会の開催や市が指定する事業、講座等に参加した方にポイントを付与する事業 実施時期 R1年度～	山形市	中心市街地でのウォーキング大会の開催や、健康増進に係る事業・講座に参加された方にポイントを付与し、中心市街地での健康づくりに関する活動を誘発することで、「賑わいの創出」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。	支援措置の内容 地方創生推進交付金 実施時期 R1年度～R4年度	
事業名 やまがた文化の回廊フェスティバル開催事業 内容	みんぐる やまがた	中心市街地の文化施設を核に、中心市街地内でプロ・アマチュア芸術団体によるステージや回遊イベントを実施することで「賑わいの創出」に寄与するものであることから中心	支援措置の内容 戦略的芸術文化創造推進事業	

中心市街地内においてプロ・アマチュア芸術団体によるステージや回遊イベントを実施する事業 実施時期 R2年度～		市街地の活性化に必要である。	実施時期 R2 年度	
事業名 本町第1ブロック南地区地域生活拠点型再開発事業（再掲） 内容 本町第1ブロック南地区における共同住宅の整備及び都市機能の改善を図る事業 実施時期 R2年度～R8年度	住友不動産（株）	本町1丁目地内にある、老朽化した商業店舗と隣接するテナントビルが一体となって、低層階を商業・公益施設、中高層階が住居となる複合マンションに建替えをするとともに、国道112号に面した敷地内に公開されたスペースを各種イベントや休憩の場として活用することで、「賑わいの創出」及び「居住環境の向上」に寄与するものであることから、中心市街地の活性化に必要である。	支援措置の内容 スマートウェルネス住宅等推進事業補助金 実施時期 R4 年度～ R8 年度 支援措置の内容 防災・省エネまちづくり緊急促進事業補助金 実施時期 R5 年度～ R8 年度	
事業名 七日町第6ブロック北御殿堰整備事業（再掲） 内容 (株)十一屋本店南側の御殿堰を整備	山形市	本市では山形五堰の一つである「御殿堰」を活用し、歴史的景観に配慮しながら親水空間として整備を行っている。 (株)十一屋本店の建替えとともに、「御殿堰」の延長整備を行い、新たな観光拠点を創出するとともに、歩行空間の充実を	支援措置の内容 都市構造再編集中支援事業費補助金(都市再生整備計画(山形市中心拠	

する事業 実施時期 R3年度～R5年度		図り、街なかの回遊性を向上することで、「賑わい拠点の創出」に寄与することから中心市街地の活性化に必要である。	点地区)) 実施時期 R3 年度～ R5 年度	
事業名 Q1プロジェクト推進事業（再掲） 内容 第一小学校旧校舎をリノベーションした「やまがたクリエイティブシティセンターQ1」でのイベント開催や、クリエイティブな人材、企業等をテナントとして誘致することにより、本施設を創造都市の拠点施設として活用していく事業 実施時期 R4年度～		【位置づけ】 中心市街地に位置する第一小学校旧校舎をリノベーションした本市の文化創造都市の拠点施設「やまがたクリエイティブシティセンターQ1」を活用し、地域の歴史、文化、芸術、産業を活かしたイベントを開催するとともに、本施設へクリエイティブな人材、企業等をテナントとして誘致することにより、新たな事業の創出や、商品、サービスの開発、提供を行うことで、目標①「賑わいの創出」及び目標②「新規出店の誘導」に資する事業に位置づけられる。 【必要性】 街なか観光客の入込数の増加と回遊性向上につながり「歩行者通行量の増加」、また、中心市街地に新たな流れを創出し、その効果を周辺にも波及することで「新規出店数」の増加に寄与する。	支援措置の内容 地方創生推進交付金 実施時期 R4 年度	
事業名 七日町第8ブロック南地区暮らし・賑わい再生事業（再掲） 内容	(株)山形銀行	山形銀行本店ビルの建替えに伴い、多目的ホールや、新たな働き方に対応したシェアスペース、各種イベント、休憩に活用できる広場といった銀行店舗以外の公益的機能を有した施設を整備することで、「賑	支援措置の内容 住宅・建築物環境対策事業費補助金（サステナブル建築物	

老朽化が進んだ山形銀行本店ビルの建替えに伴い、賑わい交流施設の整備をするともに、都市機能の改善を図る事業 実施時期 R3年度～R7年度		わいの創出」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。	等先導事業) 実施時期 R5年度～ R7年度	
事業名 第一小学校旧校舎リノベーション事業（再掲） 内容 第一小学校の旧校舎を活用し創造都市の拠点施設へリノベーションする事業 実施時期 H28年度～	山形市	昭和2年に竣工した山形県下初の鉄筋コンクリート構造である第一小学校旧校舎は、平成22年より山形まなび館として、山形市の観光PRや伝統工芸の紹介、販売、イベント開催のほか、地域の文化的活動の場の提供を行っていた。今後は、本市の文化創造都市の拠点施設としてリノベーションし、芸術文化活動や情報発信を行うことで、「賑わいの創出」及び「新規出店の誘導」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。	支援措置の内容 地方創生推進交付金 実施時期 R4年度	

（４）国の支援措置がないその他の事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の名称及び実施時期	その他の事項
事業名 スプリングフェスティバルの開催 内容 「はたらく車大集合」などの子ども向	スプリングフェスティバル実行委員会	こどもの日に国道 112 号を歩行者天国にして特殊車両等の「はたらく車」を大集合して行う子供向けの集客イベントを実施することで、「賑わいの創出」及び「新規出店の誘導」に寄与するものであることか		

けの集客イベント事業 実施年度 S57年度～		ら中心市街地の活性化に必要である。		
事業名 中心街共通駐車サービス事業 内容 中心商店街内の共通駐車サービス券システム事業 実施時期 H9年度～	山形まちづくり株式会社	商店街内の駐車場を有効活用し、共通駐車サービス券システムを導入することで消費者の利便性を確保し、来街しやすい環境を整えることで、「賑わいの創出」及び「新規出店の誘導」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。		
事業名 経営のアドバイス事業 内容 店舗経営の指導を行い、店舗の魅力向上を図る事業 実施時期 S59年度～	山形商工会議所ほか	商工会議所のエキスパートバンク、シニアアドバイザー、中小企業基盤整備機構の中心市街地活性化アドバイザー、県中小企業団体中央会の競争力のある商業創出事業、市の経営アドバイス事業等の活用を図り、品揃えや店作りなどで、店舗の魅力維持・向上を図ることで、各店舗の売り上げを増加させるとともに、商店街の賑わいを目指すもので、「新規出店の誘導」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。		
事業名 山形市市街地における旅行環境まるごと整備事業 内容 インバウンドの受け入れ体制を拡充する	山形市、おもてなし山形株式会社、オガル株式会社	インバウンドの受け入れ体制を拡充するため、多言語翻訳システム機器の導入及び山形駅前の空きビルを活用した観光情報発信や体験・交流拠点となる施設の整備等、中心市街地の旅行環境の整備を行うことにより、「賑わいの創		

ため、中心市街地の旅行環境を整備する事業 実施時期 R1年度～		出」及び「新規出店の誘導」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。		
文化観光施設魅力創出事業 内容 中心市街地の文化観光施設の魅力を創出する事業 実施時期 R2年度～	各施設	中心市街地にある文化観光施設において、新たなテナントの誘致や展示品の充実など施設の魅力向上を図ることで、「賑わいの創出」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。		
山形まちなかバル事業 内容 中心市街地においてバルを開催する事業 実施時期 R6年度～	山形エリアマネジメント協議会	街の催し物に併せて、まちなかバルを開催することにより、昼間交流人口の増加を図ることで、「賑わいの創出」及び「新規出店の誘導」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。		
事業名 まちゼミの開催 内容 山形市内の商店街が連携し、まちゼミを開催する事業 実施時期 R2年度～	山形市商店街連合会	商店等の専門的な知識や情報などを受講できる「まちゼミ」を開催する。店員と受講者のコミュニケーションを通じて、新規顧客の獲得や来店者のリピート率向上、集客力の向上を図ることで、「賑わいの創出」及び「新規出店の誘導」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。		
事業名 商業店舗誘致促進検	山形市、関係団体	空き店舗等へ市民ニーズを踏まえた魅力的な商業施設の		

討事業 内容 中心市街地へ市民ニーズを踏まえた魅力的な商業施設の誘致方法を検討する事業 実施時期 R2年度～		誘致促進を検討することで、「賑わいの創出」及び「新規出店の誘導」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。		
事業名 (仮称) まちなか商店リニューアル促進検討事業 内容 既存店舗等のリニューアルの支援策を検討する事業 実施時期 R2年度～	山形市	中心市街地の商業の景観形成を目的に、山形市内の店舗等が競争力をつけるために行う商店街等の景観にあった店舗改修工事費用の支援を検討することにより、「賑わいの創出」及び「新規出店の誘導」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。		
事業名 テロワージュ推進事業 内容 山形の食の体験や中心市街地の歴史・文化施設を巡るツアー等を開催する事業 実施時期 R2年度～	オガル株式会社	インバウンドをはじめとする観光客受け入れ促進を目的に、山形の食の体験や中心市街地にある歴史・文化施設を巡るツアー等を開催することにより、「賑わいの創出」及び「新規出店の誘導」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。		
事業名 山形市商店街近代化推進事業(再掲)	山形市	商店街が実施する共同施設の整備に対して支援することにより、来街者の安全と利便性の確保及び商店街の活性化		

内容 商店街が行う共同施設整備に対して支援する事業 実施時期 H1年度～		を図ることで、「賑わいの創出」及び「新規出店の誘導」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。		
事業名 休日夜間診療所等活用事業 内容 来街者や居住者の増加を図るため、休日夜間診療所を充実し活用する事業 実施時期 H23年度～	山形市	休日・夜間における安全・安心を確保するための事業を行うことにより、中心市街地の居住者をはじめ市民生活の安全・安心の向上、初期救急医療の充実を図ることで、「居住環境の向上」に寄与するものであることから中心市街地の活性化に必要である。		